

はなやか関西

関西文化の魅力発信シンポジウム

# 伝統 × 空想 × 技術

- 革新してゆく関西文化 -

- ◆ 第1部：「古き」と「新しき」を包摂する関西文化  
講演：河内 厚郎 氏（文化プロデューサー、  
関西広域連合 はなやか関西・文化戦略会議委員）
- ◆ 第2部：新作狂言「勘当息子」 原作 手塚治虫『ブラック・ジャック』より  
大蔵流狂言善竹家  
善竹 隆司 氏、善竹 隆平 氏、善竹 大二郎 氏
- ◆ 第3部：Tradition×Imagination×Technology  
コーディネーター：河内 厚郎 氏  
パネリスト：石黒 浩 氏（ロボット工学者、大阪大学特別教授）  
梅若 基徳 氏（観世流能楽師）  
竹内 オサム 氏（同志社大学社会学部教授、漫画研究家）  
吉田 光華 氏（乙女文楽 光華座 代表）

山本能楽堂

〒540-0025 大阪市中央区徳井町 1-3-6

2016年1月24日 日  
13:30～16:30（開場 13:00）

定員：200名（入場無料、事前申込（先着順））  
主催：関西広域連合  
共催：公益社団法人 関西経済連合会  
後援：古典の日推進委員会、歴史街道推進協議会  
企画：定藤博子

Robovie R3（ATR 知能ロボティクス研究所開発）



